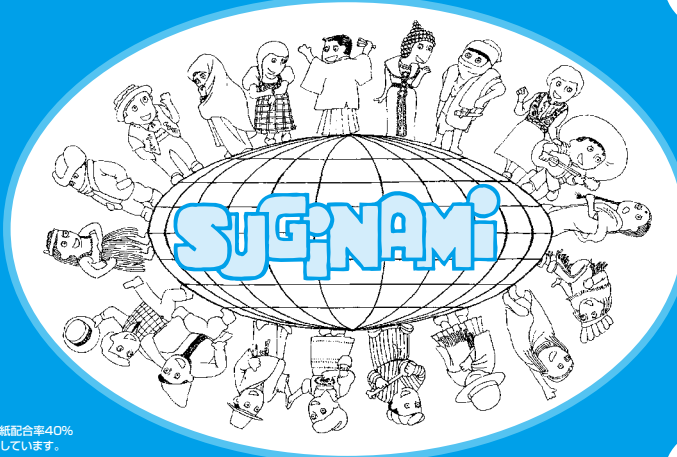
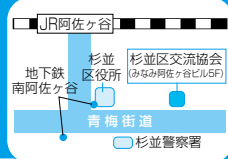


すぎなみ交流ニュース

第13号
2009年7月

Suginami Cultural Exchange News

すぎなみ 교류 소식
杉並的交流消息



◆発行:杉並区交流協会 [Suginami Association for Cultural Exchange (SACE)]
〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-14-2 みなみ阿佐ヶ谷ビル5階 [Minami-Asagaya Bldg. 5F 1-14-2 Asagaya-Minami, Suginami-ku, Tokyo 166-0004 Japan]
TEL.03-5378-8833 FAX.03-5378-8844 E-mail:info@suginami-kouryu.org
<http://www.suginami-kouryu.org/>
◆年4回発行◆協会情報誌は区内施設窓口、区内の駅広報スタンドなどに置いてあります。

R40 この印刷物は古紙配合率40%の再生紙を使用しています。

ようこそ杉並へ WELCOME PARTY 2009



午前中は、杉並清掃事務所・杉並消防署・区防災課による体験実習が行われました。昼食は太巻き寿司と味噌汁作り。自分の分は自分で巻いて食べました。この日、新型インフルエンザ日本第1号発生のニュースがあり、料理時はマスクと手袋をしました。午後は、参加者全員で、伝言ゲームや言葉当てクイズを楽しみました。

お別れの時が来ると、あちらこちらでメールのアドレスを交換する姿が見られました。

(広報部 T&W)

太巻き寿司作り



自分の分は自分で作る。巻き糺に海苔をしき、ご飯をのばし、好みの具をのせて...



自慢の出来栄です

ごみばっくん



ゴミ分別はいくら説明を受けてもむずかしい。ゴミ収集車「ごみばっくん」の仕組みも見学しました。

緊急時の119番

実際にかけてみると、住所を正確に言えなくて大汗をかきました →

緊急の通報は『あわてず早く正確に!!』です。119番にかけると、「火事ですか、救急ですか」と聞かれます。続いて、場所を聞かれますから「○丁目○番○号」まで、正確に伝えましょう。携帯電話では、いる場所や、近くにある目標物を尋ねられます。☆東京消防庁ホームページやリーフレット「消防119」から

起震車で震度7

そのすごさに地震のない国の人たちは言葉を失いました。

煙のこわさ

煙テントの中はわずか10メートルほどなのに、方向を見失い悪戦苦闘しました。



*ほかにも、消火器の使い方、避難ロープの結び方、消防服を着る体験などのコーナーがありました。

*食器は、すぎなみ環境ネットワークの協力で、ごみ減量のためのディッシュ・リユース・システム (D・R・S) を利用して、各自で洗いました。



Event Information in SACE

交流イベント情報

■杉並区交流協会主催■

● 韓国の今を知ろう

◇日時: 7月4日(土) 13:30 ~ 16:00
(裏面をご覧ください。)

● 北塩原村自然体験ツアー

◇10月下旬開催予定
(裏面をご覧ください。)

● 外国人相談《毎週開催》

外国人のみなさんが抱えている問題や悩み事等の相談窓口です。

◇日時: 毎週金曜日 14:00 ~ 17:00
◇場所: 杉並区交流協会
◇言語: 日本語・英語… 毎週
中国語…………… 第2、4週
韓国・朝鮮語… 第1、3、4週
◇費用: 無料

● 国際交流サロン《毎週開催》

外国人の方・日本人の方が自由に楽しく交流できる場所として、協会事務所の部屋を国際交流サロンとして提供しています。お一人でも、またお友だちと一緒に、お気軽にお立ち寄りください。

◇日時: 毎週月曜日 13:30 ~ 16:30
◇場所: 杉並区交流協会
◇参加費: 無料

■区からのお知らせ■

● 小千谷ふるさと市場

新潟県小千谷市の特産品を販売します。新鮮野菜、魚沼産こしひかり米、笹団子など。

◇日時: 7月6日(月) 10:00 ~ 14:00
◇場所: 区役所中杉通り側入口前
(雨天実施、売り切れ次第終了)
◇問合せ: 小千谷市農村都市交流協議会
(☎0258-83-4800)

● 吾妻の朝市

新鮮野菜と農産加工品(味噌、餅、ジャムなど)の産直市です。

◇日時: 7月9日(木)、8月27日(木)、
9月24日(木) 10:00 ~ 13:00
◇場所: 区役所中杉通り側入口前
(雨天実施、売り切れ次第終了)
◇問合せ: 区役所文化・交流・男女共同
参画課交流推進担当
(☎3312-2111 代表)

■その他のお知らせ■

● アジア・フェスティバル

(財)オイスカでは日本・アジアの食と踊りを交えた夏祭りを行います。

◇日時: 8月1日(土) 15:00 ~ 21:00

◇場所: 杉並区立和泉中学校グラウンド
(雨天時は場所を変更する場合があります。)

◇入場料: 無料
◇主催: (財)オイスカ首都圏支部
◇問合せ: 高木(☎080-1106-5546)

● 野馬追の里・田舎暮らしツアー

郷土料理や相馬野馬追甲冑着付などを体験できる、田舎暮らし「実践」ツアーを行います。

◇日時: 8月21日(金) ~ 23日(日)
(2泊3日)
◇場所: 福島県南相馬市内
(大型バスにて移動)
◇定員: 30名(定員になり次第締切)
◇参加費: 一人20,000円
◇締切: 7月31日(金)
◇申込・問合せ: 南相馬市経済部観光交流課(☎0244-24-5263)

● 女子留学生日本語弁論大会参加者募集

◇日時: 10月17日(土) 13:00 ~ 17:00
◇場所: 杉並区立産業商工会館
◇締切: 7月31日(金)
◇主催: WFWP 女子留学生日本語弁論東京大会実行委員会
◇申込・問合せ: 飯原
(☎070-6429-0474)

交流協会の会員になりませんか?

杉並区交流協会では、国内・国際交流の推進をはかるために、様々なイベントを企画しています。あなたも会員になって、楽しく交流しませんか?

【会員のかたへ】
会員の方は21年度会費を納入してください。入会希望の方は杉並区交流協会(上記参照)まで申込書類をご請求ください。

◆年会費 個人会員 1,000円/年
法人会員 20,000円/年
◆会員期間 入会の月から3月31日まで(当年度末)

◆会員特典
①イベントの情報や交流に関する情報誌(交流ニュース、News Letterなど)をお届けします。
②協会が実施するイベントに優先的に参加できる会員枠があります。
③イベント参加費に会員割引があります。

◆申込方法 入会希望の方は杉並区交流協会(上記参照)まで申込書類をご請求ください。



「交流ニュース」へのご意見・ご要望・メッセージなどをお寄せください。お待ちしております。



北塩原村に行こう!

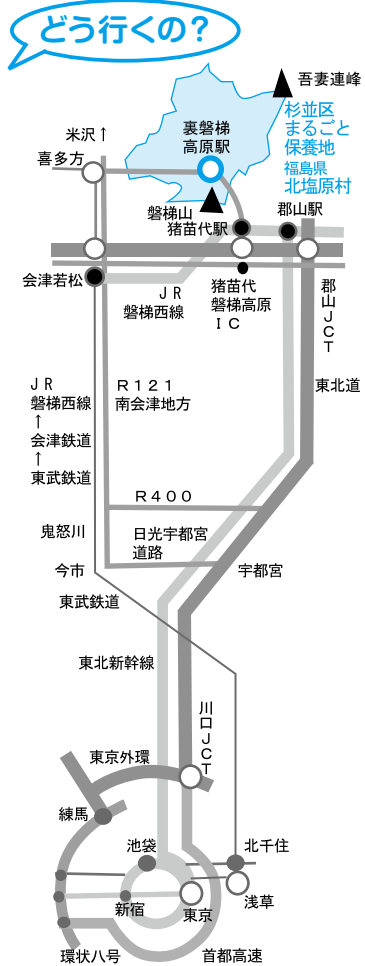
杉並区と福島県北塩原村は、平成16年11月に「まるごと保養地協定」を締結し、今年で5年目を迎えました。この協定は、杉並区の皆さんに、裏磐梯の豊かな自然や宿泊施設などを憩いの場として活用していただくことを目的にしたものです。

北塩原村は福島県の北西部に位置し、その80%ほどが磐梯朝日国立公園内にあります。この地域は「裏磐梯」と呼ばれ、福島県を代表する風光明媚な観光地として親しまれています。

代表的な観光スポットとしては、磐梯山、その噴火によってできた桧原湖や五色沼など300以上の湖沼群、国の天然記念物である雄国沼湿原などがあります。都会にはない豊かな自然に恵まれています。

アクセス情報

- 東京駅から乗車時間
2時間40分
東京～東北新幹線～郡山～JR磐越西線～猪苗代駅
(2時間10分)
JR猪苗代駅～路線バス30分～裏磐梯高原
- 東京外環から車で
265Km
練馬IC～286Km
川口JCT～266Km
猪苗代～20Km



村民証

「まるごと保養地」協定により宿泊施設で「村民証」の発行を受けることができます。「村民証」の発行を受けた区民は、滞在中に賛同施設でそれを提示すれば割引などのサービスを受けることができます。

★ 北塩原村自然体験ツアー ★

杉並区交流協会では、10月下旬(平日1泊2日)に「北塩原村自然体験ツアー」を行います。北塩原村の生活や文化に浸りながら、こだわりの長寿健康食や温泉でリフレッシュ。お帰りの際には、野菜のお土産も。詳しい内容については当協会まで。

裏磐梯子ども自然農業体験倶楽部

杉並区と北塩原村の交流の一環として、毎年5月に杉並区立和泉中学校のセカンドスクールが北塩原村で開催されています。このたび、現地でお世話くださったゆ乃宿「湯流里」の小椋嵩子さんより、その内容についてのお便りをいただきましたのでご紹介します。

「会津郷土料理を作る」

「さあ、作ってみなんしょ」子どもたちがいっせいに調理を始める。包丁でサトイモをむく子、にんじんを刻む子、鶏肉を切る子、鍋に湯を沸かす子、米をとぐ子。そんな子どもたちに宿のお母さんたちが刃物や火の取り扱いを危険のないように優しく教えている。今日はセカンドスクール2日目、郷土料理『こづゆ』と、この日のためにお母さん達が考案した創作料理『白菜寿司』を、北塩原村保健センターで調理するプログラムである。

先生は宿のお母さん。会津なまりの言葉と標準語の会話が自然にかみ合っているのが面白い。「ここはどうするんですか?」「ほだなあ…こうすて」「こうですね」「ほだ、そうだ」。

『こづゆ』とは、会津地方に伝わる伝統の料理である。特別な行事の時に作られる祝い膳の一品で、会席と呼ばれる会津塗りの薄平椀に盛られる。具が7品種のものはこづゆと呼ばれ、それ以外に材料が増えるとどくどく煮と呼ばれる。白菜の漬物をミルフィーユの様に層にして、間に卵・ベーコン・アスパラを炒めたご飯を挟んで、ケーキの様に切り分けたのが『白菜寿司』。大人でも大変な料理だが、見事に出来上がり、味も大変美味しかった。

山奥の会津にはまだまだ沢山の伝承文化が残っており、セカンドスクールではこのような裏磐梯・会津オリジナルの体験学習を行っている。



韓国からやってきた新しい研修生



林 禎姫 (イム ジンヒ) です。

6月4日、一昨年の康(カン)さんに続き、瑞草区から研修生として、林(イム)さんが杉並区役所に来られました。来日早々の林さんにご挨拶をしていただきました。(広報部)

みなさん、こんにちは。イム ジンヒです。大学で日本語を勉強して、カンさんと同じ瑞草区のオーケー民願センターの中の、不動産の証明書を出す部署で仕事をしていました。東京に友人が住んでいたためこれまで3回、東京に観光旅行に来たことがあります。

私は食べることが大好きで、日本の食べ物にとっても興味があります。韓国で日本の食べ物といたら「ラーメン、トンカツ、寿司、うどん」の4種類だけが有名で、ほかのものはあまり紹介されていません。日本にいる10カ月の間に日本のおいしい食べ物をみんな味わい、そして、肉じゃがなどの日本料理の作り方を覚えて帰りたいと思っています。

韓国人のすばらしいところは、困っている人を見たら放っておけないやさしさだと思っています。大きな荷物を持った人やお年寄りなどには誰もが必ず声をかけ、手を差し伸べます。日本では何も見なかったかのように、黙って通り過ぎてしまう光景を何度も見ました。

私は、誰にでもやさしく、という心を忘れずに日本の方々と接していきたいです。その気持ちで仕事もがんばります。どうぞよろしくをお願いします。

お知らせ 7月4日(土) あんさんぶる 荻窪で、林 禎姫さんを講師に「韓国の今を知ろう」を開催します!

杉並区と青梅市が協定を締結

杉並区は、5月21日(木)に青梅市と宿泊施設などで割引サービスを受けられる「杉並区と青梅市の交流に関する協定」を締結しました。この協定により、両区・市民は、杉並区と青梅市の様々な地域資源を相互に活用することができるとともに、協定に賛同する施設や事業の利用料割引や優先利用等ができるようになります。施設等の利用方法は、詳細が決まり次第お知らせします。

青梅市は、玉堂美術館や吉川英治記念館、吉野梅郷、昭和の時代を復元した町並みや赤塚不二夫会館などで知られています。



なみすけ商品券はコミュかるショップでも使えます



500円券が22枚つづり。1万1,000円分が1万円で買えるお得な「なみすけ商品券」は5月末の販売で大好評、即日完売でした。

10月にラストチャンスが発売が予定されています。「広報すぎなみ」や区ホームページで、発売日・販売所をご確認ください。

区役所1階にある「コミュかるショップ」でも、この「なみすけ商品券」を使うことができます。ぜひのぞいてみてください。(広報部)

交流都市名産品人気ベスト 3



コミュかるショップには、人気のなみすけグッズのほか、各交流都市から直送される名産品がたくさん置かれています。

- ←群馬県東吾妻町の「花まめ甘納豆」200円(左)と新潟県小千谷市の「長寿豆」240円。手ごろな値段が人気。
- ←福島県北塩原村の「はちみつ」1900円。山桜、そば、とちなどの花の種類によって味が違う。